

令和3年度第1回デイサービスセンターしいの木運営推進会議議事録（要旨）

1 開催日時 令和3年10月27日（水）午後2時30分から午後3時30分まで

2 開催場所 豊山町総合福祉センターしいの木 2階 ボランティアルーム

3 出席者

- | | |
|--------------------|-------------|
| (1) 利用者の家族代表 | 石黒 和子 様 |
| 同上 | 小出 美香 様（欠席） |
| 地域の住民代表（諏訪自治会長） | 加納 雅章 様 |
| （民生協議会会長） | 岡島 清隆 様 |
| 豊山町の代表（役場福祉部保険課課長） | 牛田 彰和 様（欠席） |
| 同上（保健師） | 長友 妙子 様 |
| (2) 事務局長 | 堀場 昇 |
| 管理者兼生活相談員 | 寺村 照子 |
| 生活相談員 | 岩田 泰子、林満佐子 |

4 議題

報告事項

- (1) 構成員について
- (2) 利用者状況報告について
- (3) 職員配置について
- (4) サービス内容（1日の流れについて）
- (5) 行事報告について
- (6) 職員研修について

5 資料

資料1 令和3年度第1回デイサービスセンターしいの木運営推進会議

- ① 構成員について
- ② 利用者状況報告（令和3年10月1月現在）
- ③ 職員配置

資料2 行事報告

資料3 スタッフ会議、研修実施及び予定表

資料4 デイサービスセンターしいの木パンフレット

6 事務局長あいさつ

今の所、コロナ肺炎感染者を出すことなく日々、感染予防を行っている。これからコロナの第6波が来る可能性があると言われている。今まで以上に感染防止に努めていくので皆さんの協力、理解をお願いしたい。

この運営推進会議は、デイサービスセンターしいの木が、事業所の運営にあたって、地域住民と連携や協力を行うなど地域との交流を図り、地域に開かれたものとすることを目的とした会議となっている。

そのため、運営推進会議の構成員は、この地域の住民代表、利用者のご家族の代表、そして豊山町の職員をお願いをした。

ついては、デイサービスセンターしいの木の活動状況を報告するので、忌憚のない意見、評価、助言、要望をいただきたい。

7 議事

【事務局】 次第の報告事項を資料1から資料3に基づき一括説明

【質問事項】

- ◆ 利用者の男女比がなぜこんなに違うのか、ここは行きたくないと思われているのなら改善しなくてはいけないのではないかと。
- ⇒ どちらかというとなり男性の方はデイサービス利用を嫌がられる傾向があります。介護保険が始まった当初に比べると増えてきてはいますが、やはり女性に比べると社交性が弱いことも一つの原因かと思えます。特にしいの木は以前から男性利用者は少ないです。来られてから辞められる方は今の所おられません。男性の興味のあることは何かと今後検討していきます。
- ◆ 介護度の高い方が利用されていないのは、受け入れができないということですか。
- ⇒ 状態に応じて受け入れはしています。たとえば、入浴形態が歩浴しかありませんがシャワーチェアを使って入れる方は、受け入れをしています。以前は要介護4・5の方も利用されていました。
- ◆ コロナ禍の中、入浴はされていますか。
- ⇒ デイサービス利用の方は入浴されています。午後3時から4時まで一般の方が入浴されていましたが、今は中止させていただいています。
- ◆ 以前、父親がデイサービスを利用（他のデイサービス）を利用していたが、食事がまらずいと不満を言っていた。ここではそのような苦情はないのか。食事はどのように出しているのか。
- ⇒ できあがったものを業者にもってきていただき、スタッフで配膳をしています。その人その人の状態に応じて、刻んだりミキサーにかけたりしてお出ししています。今まで食事に対する不満を聞いたことはありません。
- ◆ 独居の人はどれくらいおられますか。家族が遠い人はどうしておられるのか。町内会で心配な方や独居の方の把握をして見守りをしていきたいがどうしたらいいか。情報を得るのが難しい。
- ⇒ 独居の方は年々増えています。日中独居の方を含めると3分の1が独居の方です。何かあった時の緊急連絡先をしっかりと把握し、対処しています。今、個人情報に厳しいので、なかなか情報を得ることは難しいです。町の見守りに登録し、民生委員さんをお願いするという方法もありますが、民生委員だからと言って全部は把握できていません。登録していただく時に、民生委員さんに情報を伝えていいですかという了解はとりますが、承諾していただけない時もあります。
- ◆ 迎えに行くと体調が悪い様子があり、家の方がいない場合どうするのですか。体調が悪いということはわかりますか。
- ⇒ 今、コロナ肺炎感染症が流行っている為、迎えに伺った時、必ず検温します。既往歴や今治療中の病気、いつもの身体の状態を把握し、異常がみられた場合は、緊急連絡先、ケアマネジャーに連絡し状態を伝えます。直ぐに救急対応が必要な場合は救急車を呼びます。その場合も家族、ケアマネジャーに連絡します。
- ◆ 週2~3回利用される方が多いのですか。
- ⇒ 利用者さんの状態や生活スタイル、介護度によって利用できる（介護保険の範囲内）で利用回数が違うので、週1回の方もいれば、毎日利用されている方もおられます。
- ◆ 認定調査は結果がでるのにどれ位かかりますか。
- ⇒ 1ヵ月ぐらいです。

- ◆コロナ禍の中、ボランティアさんはどうされていますか。
⇒今は受け入れていません。様子を見て、判断していきたいと思っています。
 - ◆入浴時自分で洗っていますか。入れ歯はとって洗っていますか（利用者家族）
⇒利用者さんの体の動きや認知能力に応じて、声をかけたり、介助したりしています。
できるだけ自分でもやっていただけるように、促しています。入れ歯を洗わない、洗えない方は、職員が洗っています。
 - ◆しいの木を利用したい場合どうすればいいのか。又、しいの木と他のデイサービスを併用して利用することはできるのか。
⇒まずは役場の高齢福祉課もしくは包括支援センターにいて相談してください。デイサービスの併用は可能ですが、介護度によってできない場合もあります。
 - ◆介護認定のつかない方はデイサービスの利用ができないのか。
⇒基本チェックリスト（生活や健康状態をチェックする）を実施した結果、日常生活における何らかのリスクがあると判断された方を事業対象者として認定され、サービスを受けることができます。
 - ◆デイサービスを利用したくないという人をどのように進めていけばいいのか。
⇒本人が希望してデイサービスを利用する方は少ないです。初めは嫌がられていても楽しさや居心地の良さがわかってくると徐々に利用日も増えていきます。まずは外に一步踏み出していただく為に、ケアマネージャーや包括、デイサービスの職員が訪問したり、1日おためし利用の体験、見学等を勧め、様子を見ていく。しいの木では、週1回介護予防の為、サロンを開いているので、それに参加していただいたりするのもいいかなと思います。
- 【要望事項、感想等】**
- ◆ まだまだ問題点はありますが、地域の皆さん、行政、民生委員、社協等が連携し、高齢者の見守りを強化していきたい。

8 その他

- ・次回の日程について、事務局から3月頃を予定している旨を伝達。
- ・会議終了後、デイサービスを見学していただき、様子を説明する。